

## なかよし月間

11月は、なかよし月間でした。合言葉は「と・よ・お・か」（と：ともだちよぶとき「さん」と「くん」 よ：よいとこたくさん見つけた お：おはよう元気に気持ちよく か：かがやく笑顔 なかよしいっぱい南小）。友だち、自分を大切に育てるために様々な取り組みがなされました。

### 校長講話 「いのちをいただく」

11月18日の校長講話では、なかよし月間と給食週間にちなんだ命に関わるお話で、絵本「いのちをいただく」（内田美智子作 講談社）の読み聞かせをしました。

このお話は、食肉センターで「いのちを解く」仕事をしている坂本さんが主人公です。ある日、坂本さんは一緒に育ってきた牛（みいちゃん）に謝りながらお腹をさする女の子の姿を見かけます。その姿を見た坂本さんは仕事を休もうか思い悩みながらも「いのちを解く」仕事を行います。翌日、坂本さんは女の子の祖父から「孫は泣きながらみいちゃんに感謝し、そのお肉を食べた」ことを聞きます。そのことを聞いた坂本さんは、もう少しこの仕事を続けようと思直すというお話です。

これまで一緒に育ってきたみいちゃんを手放すことになり、そのお肉を泣きながら食べた女の子の気持ちを考えながら子ども達はしっかり話を聴いてくれました。人間の生命は他の生き物の生命をいただいて生かされていること、生かされている生命を大切にすることを考える貴重な機会となりました。

たったひとつの、かけがえのないものをわたしたちはもらった。  
花や木にも、動物たちにも、わたしにも だれにも平等にたったひとつだけ。  
それは わたしのかで生かしていくものだから  
そして 多くのものに支えられているものだから  
なによりも大切にしたい このいのち。

### なかよし標語

あそぼ いいよともだちになれるよ

一年一組

ともだちと いっしょにあそぶと 楽しいな

二年一組

ともだちを だいじにするよ 思いやり

三年一組

人が こまっていたら みんなで助けよう

三年二組

友達 は 家族のように 大切だよ

四年一組

友達 と 見合って笑うと 親友だ

四年二組

「ありがとう」気持ち伝わるまほうの言葉

五年一組

泣いている友だち見たらかたをとる

五年二組

友からのその一言がうれしいよ

六年一組

友達に友という名の仲間だよ

六年二組



廊下に掲示された「なかよしの木」

## マラソン大会



11月16日(水)晴天の下、マラソン大会が行われました。「目標に向かい最後まであきらめずに挑戦すること」を目標にして頑張ってきたマラソン大会。走りきった子どもたちの表情は自信に溢れ、「最後まで頑張ったよ!」と満足感を持ってマラソン大会を終えることができました。

保護者の皆様には、当日までの体調管理や応援等、子どもたちをお支え頂き本当にありがとうございました。また民生委員やコミュニティースクールのボランティアの皆様にも試走時の見守り、当日の応援等でも大変お世話になりました。色々な方々のお支えのお陰で、行事を通してまた大きく成長した子どもたちの姿を嬉しく思います。

## お知らせ

### 1 □豊丘南小学校公用携帯配備について

保護者メール、学校便りでもお伝え致しましたが、コロナ関係、事故等緊急時のみ、これまで役場宿直室等へ連絡していた緊急連絡を校用携帯へ切替となりました。電話が繋がらない場合もありますが、必ず後程お掛け直しいたしますのでお待ちください。

- ① 利用可能日 学校閉庁時(土日、祝祭日、長期休業中の学校閉庁日等)
- ② 留意点 コロナ関係、事故等緊急時のみの利用とします。ご理解ご協力をお願いします。